公益財団法人 日本教材文化研究財団　第14回座談会

参加費
無料
(要予約)

生成AI時代に
子どもの「思考力」をどう支えるか

ー 子どもが考えることを楽しめる環境とは ー



ハイブリッド開催

2026.
11.8（日）
14:30〜16:30

会場	アルカディア市ヶ谷　7階 白根
対象	教育関係者
定員	現地参加：10名　オンライン参加：30名

ＡＩが瞬時に答えを返す時代に
子どもたちの【試行錯誤しながら考える営み】をどのように支えればよいのでしょう。
AIが「思考を広げる相棒」になる方法を考えてみませんか？



座長
関西外国語大学　教授
京都教育大学　名誉教授
浅井　和行 先生

問題提起

学校教育においてAIを
「思考支援ツール」として
適切に活用するには



パネラー
京都教育大学　准教授
大久保　紀一朗 先生

生成AI教育の現状と課題

文部科学省の
AI教育政策を踏まえて



パネラー
合同会社未来教育デザイン
平井　聡一郎 氏

学びを深めるAIの使い方とは

小中学校の
現状と課題から



パネラー
ポピー教育対話主事
太田　由枝 先生

子どもがAIに相談する時代の親の役割

子どもの「考えるクセ」を
育てる４つのヒント

〒162-0841
東京都新宿区払方町14－1
TEL. 03-5225-0255
受付時間：平日9時から17時まで

内閣府所管　公益財団法人
jfecr 日本教材文化研究財団

お申し込みフォーム
申込〆切:10/30（金）